

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職 公募
「募集要項」

1.	役職	教授
2.	人数	1名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）
5.	採用予定日	2022年9月1日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から6ヵ月間
8.	職務内容	宇宙機応用工学にかかわる研究・開発および大学院教育
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>宇宙科学研究所宇宙機応用工学研究系では、電気・電子・情報工学を基盤とした宇宙機および搭載システムに関する学術研究を通して宇宙科学プロジェクトに貢献しています。宇宙科学研究所が太陽系の起源と進化を実証的に解明することを目指して、宇宙理学・宇宙工学の融合と大学共同利用の一層の充実によって推進する月惑星探査プロジェクトを、厳しいリソース制約の下で実現するために必要な基盤技術の1つとして、月や惑星の表面探査や探査機の自律化のためのロボティクス技術があげられます。</p> <p>ロボティクス技術は、母船から分離するローバなど独立性の高いシステムを構成する技術であることに加えて、より直接的に科学観測手段を提供する技術でもあります。したがって当該技術の研究者は、科学観測を提案する科学者と強い協力関係を築き、最先端の科学について理解した上で、技術の現状と研究・開発によって達しうるレベルを予見し、野心的かつフィージビリティのあるシステムを構成する必要があります。具体的には、超遠距離における自律化、地形を鑑みたアクセス方法、ローバによるサンプルの選択と採取などの表面探査技術が重要となります。</p> <p>今回募集する教授（教育職）には、深宇宙探査プロジェクトにおけるロボティクス技術に関する基礎的な研究を自由な発想に基づいて実施するとともに、当該コミュニティの研究者や技術者と協力しながら、将来の深宇宙探査プロジェクトに必要となる表面探査や自律化技術に関する研究を牽引する役割を求めます。また、宇宙科学研究所が今後実施する深宇宙探査プロジェクトに参加し、ロボティクス技</p>

		<p>術の専門家としての立場から科学観測目的を提案する科学者とも協力して、積極的に貢献することも求めます。</p> <p>さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また関連企業などと連携し産学共同研究も推進することのできる人材を前提とします。</p> <p>このような業務に鑑み、今回募集する教授は、少なくとも次の条件を満たすものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ロボティクス分野における研究あるいは実務の経験を持ち、国内外で高く評価された優れた実績を有すること。 ・ 将来の深宇宙プロジェクトに向けた月惑星表面探査技術および自律化技術の開発にビジョンを持ち、科学者のコミュニティ、他大学および企業と広く協力して分野を牽引する意欲と能力を有すること。 ・ 国際化する宇宙科学ミッションにおいて、国際協力の相手方等と協力し、リーダーシップを発揮できる能力を有すること。 ・ 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること。
10.	待遇	<p>(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。</p> <p>(2) 勤務時間 ・ 勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・ 勤務時間は、始業午前 9 時 30 分～終業午後 5 時 45 分を基本とする。休憩時間は、1 日の労働時間が 6 時間を超える場合は 45 分、8 時間を超える場合は 1 時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 30 分とする。 ・ 業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。</p> <p>(3) 休日 完全週休 2 日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等</p> <p>(4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフ</p>

		<p>バランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等</p> <p>(5) 定年 63 歳定年制</p> <p>(6) 保有・借上宿舍の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は7 年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。</p> <p>(7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）</p>
11.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。（FY2021 実績 教授 80 万円，准教授 80 万円，助教 40 万円）
12.	応募資格	博士号を有すること。
13.	提出書類	<p>(1) 履歴書</p> <p>(2) 研究歴</p> <p>(3) これまでの研究概要と今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む。）</p> <p>(4) 論文リスト（インパクトファクターあるいは被引用数を記載のこと）</p> <p>(5) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること）</p> <p>(6) 他薦の場合は推薦書を提出することができる方 2 名、自薦の場合は応募者について意見を述べる方ができる方 2 名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）</p> <p>(7) 主要論文の別刷り 5 編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）</p> <p>※以下は欧州経済領域（EU 圏）在住者のみ、提出すること。</p> <p>(8) EU 一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取り扱いに関する同意書（様式 1）様式は、「14. 提出方法」に記載の URL からダウンロードできます。</p>
14.	提出方法	<p>【アップロード先】</p> <p>https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1642748619</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。 ・ 提出書類 (2) ～ (5) は一つの PDF にまとめること。 ・ 他薦の場合、推薦者にて直接、推薦書の WEB サイトへのアップロードをお願いすることになります。（入力いただいた推薦者のメールアドレス宛に依頼メールが自動送付されます。自薦の場合は、意

		<p>見者への依頼メールは自動送付されません。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郵送または持参での提出は、原則として受理できません。
15.	応募締切	<p>2022年4月4日正午（日本時間） 必着</p> <p>※Web入力および全ての必要書類提出（「他薦」の場合は推薦者による「推薦書」を含む）についての締切です。</p>
16.	選考方法	<p>選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。</p> <p>※https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html</p>
17.	問い合わせ先	<p>宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系研究主幹 水野貴秀教授 Email: mizuno.takahide[at]jaxa.jp</p> <p>ただし、「14. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 Email: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp</p> <p>※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。</p>
18.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
19.	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。 ・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。 <p>※https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html</p>